

MISHIMA

k e n s y o u k a i

第50号

【令和4年10月】

三島博士顕彰会



偉大な発明家たちの活躍が、
世界にならぶ産業技術をもたらしました。

発明とは、
歴史を創ることでもありました。

産業財産権制度創設120周年
**4月18日は
発明の日**

知的創造サイクルが、これからの日本の原動力になる。

特許庁では、「発明の日」を記念して、産業財産権制度120周年を迎える4月18日に「発明の日記念シンポジウム」を赤坂プリンスホテル・五色の間（東京都千代田区紀尾井町1-2）において開催します。詳しくは右記ホームページをご覧ください。
<http://www.hatsumei-no-hi.jp/>

「発明の日」とは？
「発明の日」は、日本の産業発展の基礎となった専売特許条例（現在の特許法）が1885年4月18日に公布されたのを記念し、産業財産権制度の普及・啓発を図ることを目的として、1954年に制定されました。

特許庁 発明の日記念シンポジウム事務局
東京都港区赤坂2-16-14
電話：03-3505-1555 FAX：03-3575-2322
MAIL: info@hatsumei-no-hi.jp

日本の十大発明家のひとり三島徳七博士が選ばれています

特許庁は、昭和60年（1985年）4月18日に、専売特許条例の公布百周年を記念して、日本の歴史的な発明家10名を選定しました。その功績を讃えたポスターです。

- 十大発明家と代表的発明
1. 豊田佐吉（木製人力織機、G型自動織機）
 2. 御木本幸吉（養殖真珠）
 3. 高峰譲吉（タカチアスターゼ、アドレナリン）
 4. 池田菊苗（グルタミン酸ナトリウム）
 5. 鈴木梅太郎（ビタミンB1、ビタミンA）
 6. 杉本京太（邦文タイプライター）
 7. 本多光太郎（KS鋼、新KS鋼）
 8. 八木秀次（八木アンテナ）
 9. 丹羽保次郎（写真電送方式）
 10. 三島徳七（MK鋼）

兵庫県洲本市五色町広石中90-5

● 発行者 ● 「三島博士顕彰会」

TEL0799-35-1166 FAX0799-35-1167

私が中学生になってすぐの1963年頃に英国でThe Beatlesという4人グループが世界的に爆発的な人気を博したことはご存知の方も多いでしょう。このグループは1962年にデビューして世界のポップ・ミュージックを席巻して、1970年に惜しまれながら事実上の解散となりました。中学2年の頃に彼らのヒット曲をラジオで初めて聞いたときにはまさに電撃的なショックを感じ、それから本当のマニアになりました。新しいアルバム(当時はレコード)が発売されると必ずその日に手に入れるやら、ギターを買ってなんとか真似をしようと思いついて、毎日のように2階の部屋で一人大騒ぎして楽しんでいました。その頃同居していた祖父が一日の大半を過ごす書斎はまさに私の部屋の真下でしたが、一度も「うるさい!」と言われたことがなかったのは今でも不思議です。

徳七博士の人柄がわかるエピソード
その①
孫からの
とっておきのお話
三代目 三島良直

新型コロナウイルス禍の中
相次ぐ中止に
子どもの集い体験学習

今年の子どもの集い体験学習は、8月10日五色地域福祉センターにて「CDと磁石でモーターを作ろう」をテーマに、東京工業大学卒業生による科学普及集団「くらりか関西」の方を講師に招いて行う計画を立て準備をしましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が収まらないためやむなく中止となりました。

科学のふしぎ三島教室

今年の科学のふしぎ三島教室は、8月27日〜28日の2日間、洲本市文化体育館にて光について学ぼう「立体万華鏡」と電磁石について学ぼう「光るぶんぶんゴマ」をテーマに計画、準備をし、各26名の参加申込をいただいておりますが、新学期を控えコロナ感染が懸念されるためやむなく中止となりました。

このため次回の参加にもつなげるため、今回の参加申込者には工作キット「バックンわに」と「三島徳七ものがたり」のマンガ本等をお送りしました。

●おかげさまで50号発行●
平成10年3月に創刊してから、毎年春と秋に発行してきます三島博士顕彰会の広報紙「三島」は、今回50号を発行する運びになりました。改めて創刊号から50号にかけて、数々の活動を知ると共に先輩方の今まで築いてきた功績に感謝いたします。一番人気のあった「私の履歴書」



(昭和36年10月9日から30回にわたり、日本経済新聞の『私の履歴書』欄に寄稿した記事を日経新聞社の了承を得て掲載)。思考を凝らした数々のこどもの体験学習や平成27年度からはじまった東京工業大学の学生による「科学のふしぎ体験教室」、また平成26年には三島徳七博士生誕120周年を記念して、当時東京工

業大学学長の三島良直氏の特別講演「三島家三代の歩み」を開催。会員見学会及び親睦を兼ねた日帰り旅行も好評。
最近では、新型コロナウイルス感染を防ぐため、事業という事業ができない中、顕彰室のリニューアルや三島徳七物語の冊子の作成など、今後も洲本市内外にPRを重ねていきます。

徳七博士の生涯や業績を紹介した番組とDVDを作成

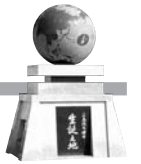
三島博士顕彰会では淡路島テレビジョンとの共同制作でテレビ番組「淡路が生んだ偉人・三島徳七博士の生涯と業績」について作りました。番組では三島博士顕彰会の活動も紹介しながら徳七博士の幼少期からMK磁石鋼発見に至るまでの軌跡やその成果が近代産業の発展に大きく貢献した事、またその功績に文化勲章や、数多くの世界的な賞を受賞した事が紹介されました。

また、この番組は洲本市のケーブルテレビでも放送され、DVDも作り島内の図書館へ寄贈しました。



令和4年度上半期の顕彰会日誌

- 4月6日 本部役員会 第26回定例総会について
- 4月9日 常任理事・監事会 ● 令和3年度事業・収支決算報告 会計監査報告
- 4月25日 ● 令和4年度の事業計画と予算について
- 淡路島テレビジョンと番組制作打ち合わせ
- 5月6日 本部役員会 ● 三島徳七博士の生涯と業績について
- 淡路島テレビジョンのテレビ番組内容検討 ● 磁石を使ったおもしろ工作の内容検討と子供夢基金への申請
- 5月15日 広報「三島」49号発行
- 6月20日 本部役員会 ● 淡路島テレビジョンの番組DVD作成と送付について
- 常任理事・監事・顧問・理事合同会議の検討事項について他
- 6月25日 常任理事・監事・顧問・理事合同会議 ● 今後の顕彰会活動の予定について
- 7月11日 ● こどもの集い体験学習打ち合わせ 講師の「くらりか教室」担当者の下見と打ち合わせ
- 8月4日 本部役員会 ● こどもの集い体験学習の実施検討
- 洲本市人材バンクへの登録について他
- 9月21日 本部役員会



三島博士顕彰室

見学会を開催します!

令和4年

日時

11月5日(土)

10:00~16:00

場所

五色地域福祉センター (みやまホール) 2階

洲本市五色町広石中 90-5

三島徳七博士の故郷：洲本市五色町広石の「三島博士顕彰会」では、MK 磁石鋼の発明で知られる世界的な科学者・発明家の三島徳七博士と、原子力の平和利用に貢献したご子息の良績博士を顕彰しています。

昨年、顕彰室の展示を見学者によりわかりやすくリニューアルしました。博士の功績をより多くの方に知っていただくために、見学会を開催します。

三島徳七博士の幼少期に同級生と共に書いた思い出の書や絵、地元の支援者に送った手紙の数々、MK 磁石鋼発明に至るさまざまな研究品、世界から認められた発明特許証や表彰の数々、さらに現代社会ではますます重要性が増す磁石の用途や磁石を使った不思議なおもちゃなど、見どころはたくさんあります。



磁石って
おもしろい!

あなたも磁石の
物知り博士になります!

- ・磁石の歴史
- ・身の周りで使われる磁石
- ・磁石 Q&A コーナー
- ・キッズ磁石用語
- ・磁石のおもしろ体験 などなど…

問三島博士顕彰会事務局
小林 080-6145-8006

